

国分寺小学校及び国分寺西小学校に
おける再編計画書

～小中一貫教育導入の実現に向けて～

平成30年1月30日

下野市学校適正配置推進協議会

1. 下野市の小中一貫教育について

小中一貫教育は、義務教育9年間を一つの教育課程として進めることにより、9年間を見通した段階的かつ系統的指導が可能となり、学力の向上とともに語学力やコミュニケーション能力、主体性、積極性、さらには、ふるさとや伝統文化を大切にしながら異文化を理解できる力等を育成するために大変有効であると考えます。

下野市においては、平成20年度から平成27年度までの8年間にわたり、小中連携教育を推進しながら、学力の向上、中1ギャップの解消、小中一貫教育に対する教職員への意識付け等に取り組んでまいりました。その成果を踏まえ、義務教育9年間を見通した系統的な指導を行う新たな教育システムの導入により、さらに充実した質の高い教育を実現していくことが期待されます。

子どもたち一人ひとりの学力やコミュニケーション能力等を高めていくためには、集団の中で「学び合い」、「育ち合い」を進めていくことが必要であり、国分寺西小学校においては、国分寺小学校との再編により、適正規模の教育環境を整えることが重要であると考えます。

(参照：資料4)

また、国分寺中学校区においては、目指す子ども像として「学び合い高め合う子ども」、「主体的に人や社会に関わる子ども」を教育目標に掲げており、国分寺中学校と国分寺小学校が隣接しているという立地条件から、施設一体型に近い隣接型の小中一貫教育を行うことができるため、より高い効果を望むことができます。

そのためには、国分寺中学校区の小中一貫教育実践研究のグランドデザインに基づき、平成29年度・平成30年度の2か年で小中一貫教育を実践し、子どもたちの状況も把握しながら、再編が円滑に進むようカリキュラムを設定することが必要です。

国分寺中学校区小中一貫教育実践研究グランドデザイン

栃木県教育振興基本計画 2020
—教育ビジョンとちぎ—

保護者の願い

- ・意欲をもち、自主的に学んでほしい。
- ・郷土に誇りをもち、温かい心で仲間を大切にしてほしい。
- ・健康で安全な生活をしてほしい。

本学区の小中一貫教育で目指す子ども像

- 学び合い高め合う子ども
- 主体的に人や社会に関わる子ども

平成 29 年度下野市学校教育計画

- 思いやりの心を育み、潤いと安らぎのある学校を目指した小中一貫教育の推進
- ・9年間を見通した教育活動の推進
 - ・家庭・地域との連携



各小中学校の教育目標

国分寺中学校

国分寺小学校

国分寺西小学校

児童生徒の実態

- 【学習面】
- ・学習課題を理解し、解決しようとする意欲がみられる。
 - ・協力し学習する態度がみられる。
- 【生活面】
- ・あいさつをしっかりと落ち着いた生活を送っている。
 - ・各活動に熱心に取り組んでいる。

- 社会で求められている力
- 【グローバル化・高度情報化】
 - ・「国際対話力」
 - 【環境問題対応と多文化共生】
 - ・「共生の精神」
 - 【価値観の多様化】
 - ・社会生活をする上での基礎基本
 - 【社会の階層化】
 - ・自らの生き方を追求する態度

研究の目的

- ・教育内容や学習活動の充実を図るため
- ・いわゆる「中一ギャップ」に対応するため
- ・社会性育成機能を強化するため

基礎学力の定着、学力向上

- 学び合う授業の工夫
- 小中の教科内容を理解した上での学習指導
- 指導内容の重点化
- 一部教科担任制の導入
- 家庭学習も含めた学習習慣の定着

人や社会と関わる力の育成

- コミュニケーション力育成の強化
- 情報収集・活用力・発信力の育成

【指導の実際】

「一貫性をもたせる指導」

- ・生徒の学び合い活動充実と基礎・基本を重視した学習指導
- ・道徳教育の推進といじめ、不登校への迅速な対応

- 小中合同研修会（授業にかかる研修会）【学指部】
- 小中教職員同士の授業参観【学指部】【教務部】
- 小中合同授業公開研究会【学指部】【教務部】
- 9年間を見通したカリキュラムの作成【教務部】
- 新入生オリエンテーションでの参加型授業【教務部】
- 基礎・基本の充実【学指部】
- 学習規律や学習方法の共通指導【学指部】

【指導の実際】

「一貫性をもたせる指導」

- ・言語活動の充実、全教育活動で心を育てる指導
- ・総合的な学習における探究的な学習活動

- 行事の連携や共同実施【教務部】
- ・芸術鑑賞会での小中・小小参加【教務部】
- ・職場体験学習【教務部】
- 子ども未来プロジェクトの充実【教務部】【学指部】
- ・合唱交流、合同清掃活動、あいさつ運動【児生指部】
- 総合的な学習の時間【教務部】【学指部】
- 「生活の決まり」の見直しと活用の検討【児生指部】
- ・いじめ撲滅運動の推進【児生指部】

研究組織

【教務部会】

【学習指導部会】

【児童・生徒指導部会】

2. 適正配置推進協議会の経過について

下野市学校適正配置推進協議会では、平成28年4月に施行されました下野市学校適正配置推進協議会設置要綱（平成28年下野市教育委員会告示第2号）第2条の規定に基づき、市内小規模特認校におけるこれまでの取組状況や今後の方向性について審議・検証した結果を、「下野市における小規模特認校の取組に対する検証結果」として取りまとめ、平成29年2月16日に下野市教育委員会に提言しました。

この提言内容は、平成29年2月24日に開催した市長及び教育委員で構成される下野市総合教育会議において承認、決定され、特に国分寺西小学校と国分寺小学校においては、平成31年4月に再編を行うこととなりました。

当協議会では、国分寺西小学校と国分寺小学校の児童が、学校行事や授業を通してお互いに交流し、再編が円滑に行われるよう様々な面から協議を行い、その結果を「国分寺小学校及び国分寺西小学校における再編計画書」として取りまとめました。

（参照：資料1・資料2）

平成29年度における下野市学校適正配置推進協議会等の開催状況

年	開催日	実施内容
平成29年	7月21日(金)	第1回下野市学校適正配置推進協議会 ・再編までの検討項目について ・検討項目の個別案件(スケジュール案)について ・近隣自治体の状況について ・小中一貫教育実践研究学校における取組について
	8月17日(木)	第1回下野市総合教育会議 ・第1回下野市学校適正配置推進協議会における検討内容についての報告
	8月26日(土)	国分寺小学校保護者説明会 ・再編が決まった経緯について ・下野市の小中一貫教育について ・小中一貫教育実践研究学校としての取組について
	9月22日(金)	第2回下野市学校適正配置推進協議会 ・小小連携の取組状況について ・国分寺小学校における説明会時の状況について ・スクールバスについて ・再編に向けての計画作成について
	12月19日(火)	第3回下野市学校適正配置推進協議会 ・小中一貫教育実践研究の取組状況について ・再編計画書(素案)について
	12月26日(火)	国分寺西小学校区の保護者・地域説明会 ・小中一貫教育実践研究の取組状況について ・再編計画書(素案)の内容について
平成30年	1月11日(木)	第4回下野市学校適正配置推進協議会 ・再編計画書(案)の協議
	1月18日(木)	第10回下野市教育委員会定例会 ・協議会の提言として再編計画書(案)を教育委員会に提出
	1月30日(火)	第2回下野市総合教育会議 ・協議会の提言内容[再編計画書(案)]の協議・決定
	2月	国分寺西小学校区の保護者・地域報告会 ・協議会の提言内容[再編計画書]について

3. 児童等の交流について

小中一貫教育実践研究学校としての取組や国分寺小学校と国分寺西小学校との連携教育を継続的に実施することにより、平成31年4月の再編に向けた共通意識を醸成するとともに、子どもたちが環境の変化にスムーズに順応できるよう、発達段階に応じた学習カリキュラムを整備していくことが必要です。

(1) 平成29年度の取組状況

小中一貫教育実践研究の初年度であることから、両校における学校行事に重点を置き、以下のような交流事業を実施しました。各事業を通して児童同士が楽しく交流し、課題や目的達成のために協力しながら取り組んでいる様子を見とることができました。

平成29年度の取組一覧

実施日	実施内容	対象
6月15日(木)	臨海自然教室(とちぎ海浜自然の家) ・海浜ウォークラリー	国小・国西小(5年生)
6月26日(月) 7月3日(月)	合唱交流:中学生の発表・小中交流	国分寺中学校区の3小学校 (6年生)
8月31日(木)	下野市子ども未来プロジェクト小・中交流会	〃
10月3日(火)	小中学生クリーン活動・小中交流会	〃
10月20日(金)	体育授業の実施	国小・国西小(1・3・4年生) 1学級ずつ実施
10月28日(土)	西小まつりの招待(児童・保護者)	〃 (全学年)
11月1日(水)	しいの木遠足(縦割り班遠足)での交流	〃 (全学年)
11月11日(土)	国小ふれあいまつりの招待(児童・保護者)	〃 (全学年)
11月29日(水)	ふるさと学習(里山活動) ・国小→国西小:国分寺跡周辺の落ち葉集め	〃 (4年生)
12月11日(月)	体育授業の実施	〃 (1・3・4年生) 1学級ずつ実施
2月2日(金)	キンボール練習試合	〃 (5・6年生)

(2) 平成30年度に向けた取組

平成29年度の取組状況を踏まえながら、相互理解が更に進むよう学年毎に授業を設定し、室内交流の場を増やししながら、新たなカリキュラムを実施していきます。

平成30年度の取組予定一覧

実施日	実施内容	対象
4月～5月	スカイプ(インターネット電話サービス)を利用した交流 ・自己紹介等を学年ごとに行う	国小・国西小(全学年)
6月	スカイプを利用した交流 ・7月交流授業に向けた準備	〃
7月	交流事業(外国語活動・各教科) ・3、4校時交流授業+給食交流+共遊 ※外国語授業の1時間は必須とする ※学年毎に期日・教科・内容を決めて実施	国小・国西小(全学年) 国西小の保護者(希望者)
8月	下野市子ども未来プロジェクト小・中交流会	国分寺中学校区の3小学校 (6年生)
9月	演劇鑑賞会+給食交流 ・体育館で一緒に鑑賞し感想を発表する	国小・国西小(全学年)
10月	西小まつりの招待(児童・保護者)	〃 (全学年)
11月	しいの木遠足(縦割り班遠足)	〃 (全学年)
11月	国小ふれあいまつりの招待(児童・保護者)	〃 (全学年)
11月	臨海自然教室(とちぎ海浜自然の家)	国小・国西小(5年生)
11月	ふるさと学習(里山活動) ・国小→国西小:国分寺跡周辺の落ち葉集め	〃 (4年生)
12月	スカイプを利用した交流 ・1月交流授業に向けた準備	国小・国西小(全学年)
12月～1月	交流事業(外国語活動・各教科) ・3、4校時交流授業+給食交流+共遊 ※外国語授業の1時間は必須とする ※学年毎に期日・教科・内容を決めて実施	〃 (全学年) 国西小の保護者(希望者)

4. スクールバスの運行について

国分寺小学校と国分寺西小学校との再編に伴い、国分寺西小学校の児童はこれまでよりも遠距離通学となることから、児童の負担軽減と安全確保を図る必要があります。

そのため、国分寺西小学校区における児童の通学手段はスクールバス（マイクロバス）の運行を原則とし、バス停留所の設置及び登下校時の体制等については、学校や保護者と十分に協議し、相互理解の上で具体的な方針を決定することが必要です。（参照：資料3）

（1）利用者

平成31年3月末時点において、国分寺西小学校に在籍する小学校5年生から1年生の児童及び当該学校区に住所を有する国分寺小学校の新入生を対象とします。

また、国分寺西小学校区に居住している児童で、既に国分寺小学校に在籍している児童についても対象とします。

なお、利用者範囲等については、スクールバス導入後の状況を見ながら、見直しをする必要があります。

（2）負担金

バスの利用料は受益者負担が原則ですが、学校再編が起因として通学路が変更になることから、無料とします。

5. 閉校記念行事について

国分寺西小学校閉校記念行事は、創立63年という歴史ある学校の閉校にふさわしい多様な事業を行うことで、国分寺西小学校の輝かしい記憶と誇りを地域の方々に残していくことが必要です。

また、各種行事に児童が主体的に関わることで、より大きな感動と充実感を与えることが重要であると考えます。

閉校記念行事（予定）

実施日	実施内容
4月	私たちの西小学校∞（永遠に）～閉校記念行事オープニングイベント～
6月	きずなは∞（永遠に）全校なかよし体験活動 [太平少年自然の家]
8月	西小の夏∞（永遠に） [夏季思い出行事]
9月	この感動よ∞（永遠）に 秋季大運動会
10月	西小たんぽぽ 天まで届け 西小まつり
11月	ふるさとを駆ける∞（永遠）の風 持久走大会
12月	みんな ずっと（∞）ともだち スマイルフェスティバル
3月	国分寺西小学校閉校式 [第1部] 閉校式典 [第2部] ありがとう西小 63年間の卒業式
3月	（平成30年度 国分寺西小学校卒業式）
3月	さよなら 西小 修了式

6. 閉校式典等について

閉校式典は在校生はもとより、保護者、地域住民にとって思い出の詰まった学び舎に、最後を締めくくる重要なイベントとなります。

慣れ親しんできた心のふるさとである国分寺西小学校を舞台として、参加者それぞれの思いと歴史を刻んできた学校に対する感謝を伝える場として、厳かな中にも和やかな式典にすることが必要です。

○閉校式典

日時 平成31年3月上旬（午前中）

○式典に向けた準備

国分寺西小学校内に設置される作業部会のうち、記念誌部会及び記念品部会では、写真や寄稿の面で地域のオブザーバーや各自治会の協力を得ながら、国分寺西小学校ならではの「記念誌」や「記念品」作りに当たる必要があります。

7. 学校備品の移動及び記念品の整理・保存について

国分寺小学校に集約すべき学校備品の移動については、規格が大きいものや重量のあるものについては、短期間で作業が完了できるよう専門業者に委託するなど、教員の負担を軽減するような配慮が必要であると考えます。

事前準備として対象備品の洗い出しを進めるとともに、搬出と搬入がスムーズに運ぶよう、両校の日程調整や搬入先の配置等についても協議が必要です。

また、国分寺西小学校の歴史がたどれるような記念品の取扱いについては、地域住民の意向を尊重しながら整理・保存を行うことが重要です。

8. その他

○教職員の配置

教職員の配置については栃木県教育委員会に委ねられるものですが、国分寺西小学校の実情を熟知している職員を国分寺小学校に配置することは、国分寺西小学校児童の戸惑いや不安を解消するためにも不可欠であると考えます。現状の教育環境を保持し、更なる充実を図ることができるよう配慮することが必要です。

○学童保育

国分寺小学校地区の学童保育については、国分寺小学校学童保育室及び国分寺駅西児童館学童保育が定員60名に対し平成29年11月現在、それぞれ87名、70名が利用している状況です。これに対し、国分寺姿西児童館学童保育室は定員50名のところ11名が利用しています。

学校再編後の学童保育室利用については、定員の容量やスクールバスの運行を考慮し、国分寺西小学校区に居住されている児童（既に利用されている方を含む）は原則として、国分寺姿西児童館学童保育室を利用することが望ましいと考えます。

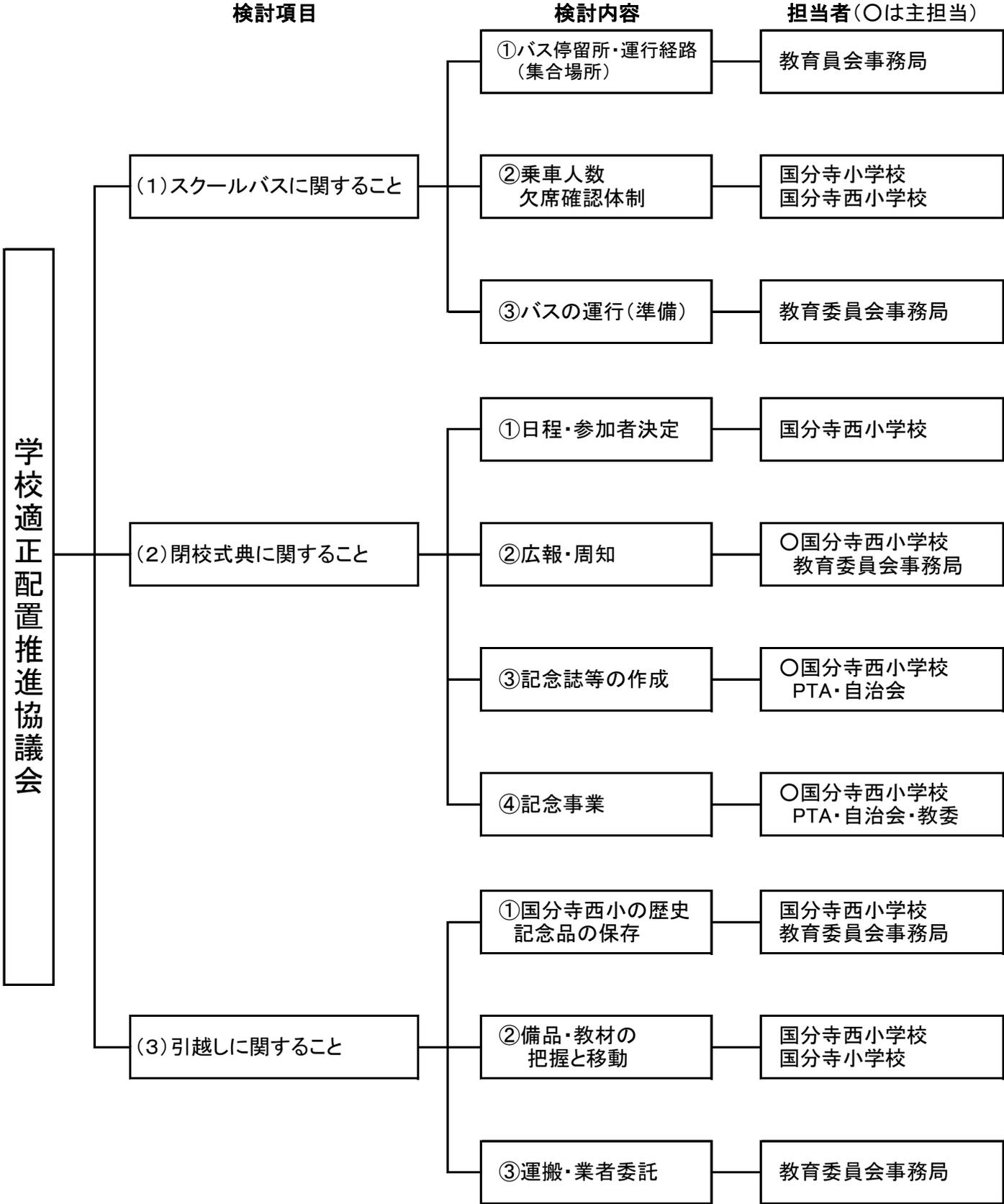
参 考 資 料

- 資料1 平成29年度下野市学校適正配置推進協議会委員名簿
- 資料2 下野市学校適正配置推進協議会における国分寺小学校及び国分寺西小学校との再編までの検討項目一覧
- 資料3 国分寺西小学校スクールバス運行アンケート結果
- 資料4 平成31年4月（再編時）の国分寺小学校児童数等

平成29年度 下野市学校適正配置推進協議会委員名簿

	氏 名	所 属	備 考
1	須藤 克己	細谷小学校校長	
2	館野 正治	国分寺西小学校校長	
3	池田 哲夫	石橋小学校校長	
4	倉井 典子	国分寺小学校校長	
5	小野 逸人	細谷小学校PTA代表	
6	狩野 章子	国分寺西小学校PTA代表	
7	川中子 登	細谷小学校区 自治会代表者	
8	稲葉 光男	国分寺西小学校区 自治会代表者	
9	毛塚 信夫	石橋中学校校長	
10	齋藤 正明	国分寺中学校校長	
11	石田 陽一	学識経験者	
12	若林 稔	学識経験者	
13	飯島 珠美	学識経験者	副会長
14	吉田 洋子	学識経験者	
15	小野瀬 善行	宇都宮大学教育学部准教授	会長
16	池澤 勤	教育委員会 教育長	
17	坪山 仁	教育委員会 教育次長	

下野市学校適正配置推進協議会における国分寺小学校及び国分寺西小学校との再編までの検討項目一覧



国分寺西小学校スクールバス運行アンケート結果

実施日：平成29年11月20日～24日

実施日：平成30年 1月 5日～15日

実施：国分寺西小学校PTA及び国分寺西小学校

対象者：在校児童の保護者27人 就学予定児童の保護者14人

回答者：34人

1. 望ましいアクセスポイント：複数回答可

- | | |
|---------------------|-----|
| ①国分寺姿西児童館（こだま館）の駐車場 | 18人 |
| ②瑠璃光院国分寺駐車場 | 12人 |
| ③花見ヶ丘のガソリンスタンド | 7人 |
| ④ふれあいショップ国分寺 | 6人 |
| ⑤川西公民館 | 4人 |
| ⑥その他（自宅前、国分寺学園など） | 12人 |

2. アクセスポイントまでの登校方法について：記述式

- | | |
|-----------------------|-----|
| ①登校班を編成して一緒に歩く（子どものみ） | 19人 |
| ②保護者や家族が連れていく | 7人 |
| ③悪天候時は班単位で親が協力して送迎 | 2人 |
| ④保護者同士が協力して交替で送迎 | 1人 |
| ⑤登校班希望者と保護者送迎希望者の併用 | 1人 |

3. 学校からの帰宅方法（停留所からの帰宅方法）について：記述式

- ①バスを待つ間、校内図書室等の待機場所があれば良い。
- ②習い事がある児童は、バス利用ではなく保護者が直接国分寺小学校へ迎えに行った方が良い。
- ③便がどれくらいあるかわからないが、全学年が揃うまで待機場所（図書室・学童保育室）で宿題等をしながら待つ。
- ④マイクロバスの運行を複数便にして欲しい。
- ⑤低学年と高学年に分けて2便は出していきたい。
- ⑥低学年は保護者が停留所へ迎えに行く。高学年は自分で帰宅する。
- ⑦必ず一緒に帰宅できるような体制でお願いしたい。
- ⑧保護者による見守りやボランティアの見守りをお願いしたい。
- ⑨国分寺姿西児童館学童保育室が存続するかわからないが、できれば続けて欲しい。
- ⑩スクールバスは1年しか運行しないのか不安。具体的な話を聞きたい。

資料 4

平成 3 1 年 4 月（再編時）の国分寺小学校児童数等

（H29.11 現在）

	国分寺小学校	旧国分寺西小学校	計	クラス数
6 学年	9 1	3	9 4	3
5 学年	1 0 6	8	1 1 4	3
4 学年	9 3	0	9 3	3
3 学年	8 7	5	9 2	3
2 学年	1 0 7	9	1 1 6	4
1 学年	9 0	5	9 5	3
計	5 7 4	3 0	6 0 4	1 9